



栃三小だより 5月号

# 前進



平成30年5月18日

発行者 五味壽明

栃三小  
校庭の  
ツツジ



【あいさつ運動実施中の子どもたち】

## あいさつ通り

栃三小東側の道路に沿ったブロック塀のところに、「栃木第三小学校あいさつ通り」という看板があります。これは、平成14年度卒業生と保護者の皆様からの卒業記念品で、このころから学校前の道路を「あいさつ通り」と呼んでいるようです。

学校では、いつの時代も、あいさつで始まるコミュニケーションで、豊かな人間関係づくりのできる子どもを育てたいと願っております。ご家庭や地域の皆様との連携の下、さわやかで気持ちのよい朝のあいさつから一日のスタートができる「栃三小の子どもたち」を育て、人と人とのコミュニケーションが豊かな栃三小にしていきたいと思いますので、ご支援ご協力をお願い申し上げます

## あいさつ運動

5月の朝、巨大な鯉のぼりが泳ぐ空の下を子どもたちが昇降口に向かって歩いています。そのすぐそばから、あいさつ当番の子どもたちが「おはようございます」と元気な声をかけています。

あいさつ当番は、学級単位に一週間交替で回っていて、5月の第一週は4年2組が当番でした。

各自登校班で登校した後、昇降口前に並んで「あいさつ当番」として、その前を通る全ての子どもたちに「おはようございます」と元気よく声をかけます。

登校中では、明るく大きな声であいさつができる児童はまだ少なく、栃三小児童の朝のあいさつは全体的にまだまだこれからというところですが、あいさつ当番になると、友だちと一緒になので、みんな大きな声で元気よくあいさつできるようになります。



【平成14年度卒業記念品の看板】

## 総合避難訓練

5月7日(月)

今年度最初の避難訓練は、栃木消防署の方々においでいただき、広く「防災教育」についてご指導いただく「総合避難訓練」でした。

地震が起きて火災が発生したという想定で、全児童が校庭に集合し、無事に避難できたことを確認するまでが通常の避難訓練ですが、この日は、それに加えて、消火訓練や「煙の中を避難する訓練」など、幅広く火災に対応する技能を高める体験学習を行いました。

消防署員に直接ご指導いただきながら、**消火器を使った初期消火訓練を行いました。**

